

1. 基礎情報

患者氏名	〇〇〇〇		
生年月日	1941年1月15日		
主介護者	氏名：△△△△	患者との関係（妻）	
要介護度	要支援 ①・2	要介護 1・2・3・4・5	未申請 申請中
担当ケアマネージャー	氏名：■●●●■	事業所：まごころ介護ケアサービス	

2. 生活環境情報・ADL 他

移動	<input type="checkbox"/> 自立	<input checked="" type="checkbox"/> 見守り	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> 寝たきり
排泄	<input checked="" type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 一部介助あるいはポータブル	<input type="checkbox"/> 全介助	
食事摂取	<input checked="" type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> 全介助	<input type="checkbox"/> 経管栄養
認知機能障害	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症なし	<input type="checkbox"/> 認知症あり	<input type="checkbox"/> 認知症およびBPSDあり	
家族・生活環境に関する特記事項	高齢の奥さまと2人暮らし。長女は介護に協力的ですが離れて暮らしており、基本的には奥さまが築40年の木造2階建ての自宅で介護を行っています。奥さまには特に身体的な問題はありませんが、今後は施設入所も検討しているところでした。経済的には問題ありません。			

3. 病状について患者/家族に説明した内容

長年の喫煙によって生じたCOPDという慢性の肺の病気で、今後進行していきます。風邪をひいたりすると悪化することがあり、肺炎になっているのかもしれませんが。ただ他の病気の可能性もあるので、きちんと病院で検査をしましょう。熱が下がって状態が落ち着けば、また当院の外来で診ていきましょう。

4. 担当医が考える今回の入院における治療目標

熱が下がって全身状態がよくなり、経口摂取ができるようになれば帰宅できると思います。高齢の奥さまと2人暮らしのため、トイレ歩行ができなくなると介護サービスの導入が必要になると思います。

5. 急変時における患者・患者家族の考えについて伝えたいこと

急変時の考えについてご本人・ご家族とは退院時に改めてきちんとしたお話しがまだできていませんが、長く生きるよりは苦痛をとるための処置を優先させたいと、以前ご本人がお話ししていたと奥さまから伺ったことがあります。